

最新情報

1) Roper Scientific / Photometricsブランドシステム

CoolSNAP-HQやCascadeを代表としますPhotometricsブランドカメラに使用していますPCIバスポートには今まではビデオ出力端子が標準で実装されていましたが(CoolSNAP-ESなどの低価格版はオプション扱い)、2005年度出荷分より全てのモデルでビデオ出力無しとなりました。

また、オプションでもビデオ出力ありへの変更は出来ませんので御了承ください。

2) Optical Insights 社の新システム Spectral-DV のデモ機を準備中

Spectral-DV システムのデモ機を手配しています。これはスリットスキャンコンフォーカルにもなるばかりか、DualViewとしても使用が可能です、375nm～920nmの波長範囲で吸収光スキャンができます。このシステムを用いることでスタックデータのZ軸方向が波長データに置き換わり、各波長での画像が確認いただけます。

※MetaMorphでの制御は現在行えませんので、ご注意ください。

3) Meta Imaging Series ドングルキーについて

昨年末まで MetaMorph 等で使用しているドングルキー(LPT, USB 共)が故障した場合のキー交換は無償にて行っておりましたが、2005年1月よりキー故障によるキー交換は有償になります。金額は**¥50,000**-(定価)になります。ただし保証期間内(1年間)の場合は無償になります。

また、原則としてドングルキーを当社にご送付頂きましてから新しいキーの送付になります。ご注意ください。

キーを紛失した場合は故障とは異なり、新規でご購入となりますのでご注意ください。

4) ジャーナルの紹介

MDAで電動XYステージを使用して画像取得を行った後にReview MD Dataで画像を表示させる場合ステージポジションを選択して画像を表示させます。が、スタックとして読み込ませたい場合があると思います。このような場合Review MD Dataダイアログの中にRun Journal Loopというものがあります。ここでジャーナルを設定しますと各ポジションの画像をスタックとして読み込むことができます。簡単なジャーナルでAdd Plane(Stackメニュー)のみで行うことができます。興味のある方、またユーザーから相談されている方はお試しください。ご不明な点がございましたらご連絡ください。

今年は、昨年以上のよりよいサポート、タイムリーな資料のご提供をはじめ、各種営業ツールの作成・配布やユーザーズミーティングの開催を予定しています。今年も、どうぞよろしくお願いいたします。

以上